

令和7年度 妹背牛町総合教育会議録

1. 開 会 日 令和8年1月30日(金) 午後3時
2. 閉 会 日 令和8年1月30日(金) 午後4時
3. 場 所 妹背牛町役場庁議室
4. 事 件

1. 複式学級について
2. その他意見交換

1. 出 席 者

町	長	滝	本	昇	司							
副	町	長	北	口	信	彦						
教	育	長	廣	澤	勉							
教	育	長	中	易	利	則						
職	務	代	理	者								
委	員	木	山	ひとみ								
委	員	梶	哲	也								
委	員	辻	五	月								
事	務	局	企	画	振	興	課	長	鎌	田	秀	章
			教	育	課	長	川	上	善	樹		

会議の経過

発言者	発言内容
企画振興課長	<p>本日はお忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。事務局を担当しております企画振興課の鎌田です。よろしくお願いたします。始めにお断りいたしますが、本会議につきましては議事録作成のため発言等を録音させていただきますことをご了承願いたします。</p> <p>それでは、只今から令和7年度妹背牛町総合教育会議を開会いたします。</p> <p>開会にあたりまして、滝本町長よりご挨拶申し上げます。</p>
町長	<p>教育委員の皆様、お忙しい中、令和7年度妹背牛町総合教育会議にご出席賜りありがとうございます。この教育会議は教育委員会と町長部局との連携強化を図るために定期的開催をしているところであります。本日は「複式学級」をテーマとしております。忌憚のないご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。</p>
企画振興課長	<p>ありがとうございました。ここからは、町長が議長となり進行いたしますので、よろしくお願いたします。</p>
町長	<p>それでは、本日のテーマ「複式学級について」教育委員会より説明をお願いします。</p>
教育課長	<p>それでは、私のほうから着座にて、説明させていただきます。(以下、資料に沿って説明)</p>
町長	<p>説明が終わりました。みなさんから、ご質問・ご意見あれば、お願いたします。</p>
委員	<p>令和8年度予算で、町単費の臨時教員の予算が町長査定を通ったと説明がありましたが、最終決定はいつ頃になりますか。</p>
教育課長	<p>3月議会で採決されて確定となります。今のところの予定では、3月11日が予算採決の日程となっていますので、そこで可決されれば正式に予算が計上されるということになります。</p>
教育長	<p>勘違いされたら困りますので、補足で説明させていただきますが、2学年で1名の担任のところ1名雇ってそれぞれの学年で授業を行うということなのですが、担任を雇うという発想ではありません。例えば、2年生の担任と3年生の担任を単独で雇うということではなく、組織全体で考えますので、仮の話で今いる先生で特別支援を受け持っている人に担任をやらせてもらうことになると、そうすると特別支援のほうが足りなくなってしまう。いろいろなパターンでシミュレーションをしています。担任を即できる先生は少なく、確保が難しいのでいろいろなパターンで考えていますし、交渉もしつつということなので、町単費で雇うから担任を雇うというふうには直接的には理解してもらおうと誤解が生じてしまいます。</p>
委員	<p>基本はどっちに転んでも、5名の担任ということですか。</p>
教育長	<p>いいえ。それは6名です。担任は必ず1学年1名ずつになります。1名穴があいた部分を直接そこを埋めるという発想ではなくて、今いる学年担任を持っていない先生に新たに新年度から担任を持ってもらうパターンも考えています。そうすると特別支援があきますので、そこに雇う人を例えば単費で雇うだとか、そういういろんな組合せを考えないと、担任できる人を探しますと言ってもなかなか見つからないんです。今、ちょうど人事協議をやっているんですけど、必ず定数どおり配置される保証はないものですから、欠員となる学校も空知管内に出てきても不思議ではありません。20名のところ19名しか道教委は配置しませんということも考えられますので、そういう最悪なことも想定しつついろんなシミュレーションをしています。</p>
委員	<p>人数的に補充して、各学年ごとに担任を置きたいと言うのは見えるんですけど、そうなることがベストだと思いますが、実際に道教委のほうから派遣が出来なかった場合に、他の町でも期間限定の教員採用があるみたいですけど、もし人材がいなければ、そういうような形で派遣してくる場合はあるんですか。もし、その方がついても1年契約になってしまうと思います。そうなった場合、また翌年さらにそれを解消するために、またそういうことを考えなくてはならなくなります。子どもたちの人数が増えない限りは、それが常に付きまとうと思いますし、今はたまたま2学年を一つにするけれども、翌年になって入ってくる子がいなければ、さらに複式学級が増えるというパターンになってくるんじゃないでしょうか。</p>

会 議 の 経 過

発 言 者	発 言 内 容
教育長	<p>さっき言っていた1年生が8名以下というのがあるので、なかなか1年生とどこかの学年はならないかもしれませんが、他との組合せではあり得ます。委員が言っていたように、期限付き教員は実は今年も小学校1名、中学校1名いますので、一番の理由は、教員の絶対数が足りない、期限付きがない学校があまりないくらい今は、どこの市町村もどこの学校も期限付きが配置されているんですけど、言われるように1年限定ですので、次の年にまた居てくれる保証もないですし、もっと言ってしまうと期限付きは道教委から配置されないで、そちらで探して下さいというパターンも多いので、実は本年度、うちも一人探してきたので、教員の確保はかなり厳しいです。</p>
委員	<p>ただ、今そういうふうを探してきたのはいいけれども、その人がその後もこうやってつながりで妹背牛町の学校にいてくれればいいですけど、その人もその人で採用枠があればそっちに行きたい気持ちはあると思います。そのへんの人員の確保は毎年、常にあり得る形になってきます。そういうふうになると子どもたちとの対応が、学級を持っているようで、本当にそこまで責任を持ってやってもらえるのか。もう次の年には私はいないんだから、すぐ子どもたちに対して、手厚い学習内容が日々の生活においても網羅されていけるのかどうか。うちの町としては、すぐ学習支援とか子育てに関しては、最先端をいっていると思います。たまたまうちの町が早くやりすぎたから、後からそういう支援とか、いろんなことをやっている町のほうが目立っているんだけれども、そういうことをもっとPRして、子どもたちが妹背牛町で過ごすことがすごくメリットがあるんだよという発信が足りなさすぎると言いますか、発信しているんだけど伝わっていない。他の町よりずっと条件がいいはずなんだけど、そういう部分も考えて少なくとも、子どもを持った親が妹背牛町に来てもらえれば、こんなこと考えなくてすみますし、今までも授業のサポートに入ってくれている先生も、増えてはきているんだらうけども、どっちかといううちの町は割合的には他の町から比べれば支援する子どもが多いので、そういうような先生の回し方というのは、すごく大変だとは思いますが、それが出来れば回避出来ると思いますし、ただ懸念されるのは1年限りの先生しか見つけれないというのが、その後のような影響になるのかということです。</p>
教育長	<p>1年限りというのは最近の話ではなくて、昔みたいに例えば低学年・中学年・高学年で1・2年生持ち上がりでの先生という発想は今でも、できればそういう形は取っているんですけど、原則もないし、毎年変わっている学校はいっぱいありますので、子どもにとっての不安はあるかもしれないんですけど、この先は1年限りという発想に移行されているのかなというのがあります。</p>
委員	<p>これは親にしても不安です。あの先生に習って、そのまま上がっていくのかなあと思ったら、あの先生全然上にあがらないで、そこばかりということもあります。</p>
教育長	<p>昔みたいに子どもがいっぱいいた時と違い、社会を学べる機会が少なくなっています。ですから、同じメンバーの子どもたちがずっと持ち上がりになりますし、あまりにも固定なので先生方を毎年変えて、いろんな刺激を与えないという考え方もあります。担任も2年間同じ、下手するともっと続くような形だと、子どもたちの刺激や変化がないという問題が生じてきていますから、逆に指導する側を毎年変えたほうがいいのかという考えを元にやっているところもあります。ちょっと発想がだいぶ変わってきています。</p>
委員	<p>子どもたちにしたら、保育所から中学校卒業するまで同じメンバーなので、変化はないと思います。臨時教員を予算計上してくれているということは、町としてもしっかりバックアップしてくれているということですね。</p>
町長	<p>はい。ただ、教育長からも話がありましたが、人材の確保というのがちょっと心配しているところなんですけれども、予算的には計上していく予定です。おそらく教育関係の予算ですから、議員さんも反対しないと思います。</p>

会 議 の 経 過

発 言 者	発 言 内 容
教育長	議員さんの中から、これに関する一般質問も出ていますし、町政懇談会の中でも、やはりそこらへんは不安なので、町でちゃんと雇ってくれるのかという質問・要望もありましたので、そこはきちんと受け止めています。
町長	教員の確保は道教委で探してくれるのですか。
教育長	単費で雇う人は、道教委は一切関係ありません。自分で見つけて、町の予算でやるので、道はそちらで探して下さいという流れなので、基本は自分で探して下さいということです。
委員	条件的に良くしていくとなると、住むところまでも確保してあげなければならないのではないですか。
教育長	そこはやはり、道教委と同じ待遇でやるとなると、かなりの額になるので、それは無理ですので、まだ確定していないから言えないんですけど、予算もある程度おさえた形で、通勤手当を出して通える範囲のところから来てもらう人とか、町内に住んでくれる人がいればありがたいのはありがたいのですが、なかなかいないです。
委員	それは町が雇うような感じですから、更新更新になるのですか。
教育長	会計年度任用職員という身分なので、昔で言う臨時職員です。更新というよりは、年度ごとにそのまま継続するかどうかの確認はします。もし、配置が不要になったら当然もういいですということもありますが、なかなか子どもたちが転校してきて増えるとかが仮にあった場合は解消して道費で先生が配置されますので、そういうのもいろいろ考えていますが、人を雇う時にずっと何年も保証しますよという言い方も出来ないので、その難しさはあります。
委員	これって小学校だけではないですよ。そのままあがっていけば、中学校もそうなりますよね。
教育課長	近隣では、中学校での複式学級はないです。中学校は小学校1年生と同じ8名以下の場合に対象になりますので、まだ先とは思いますが、将来的にはあり得ます。
委員	将来的に義務教育学校になった時には、7年生から9年生で8名以下が対象になりますよね。

会 議 の 経 過

発 言 者	発 言 内 容
教育長	学級編成基準というのがありますので、それが変わらない限りは同じだと思います。
副町長	参考にその下の学年の人数はおさえていますか。
教育課長	はい。参考までに出生数なんですけど、今年の新1年生は10名入る予定です。その下が6名、その下の3歳児が8名、次の2歳児が3名、1歳児が8名になります。この中で支援学級に入る児童がいる場合は、ここから人数が引かれますので、もっと少なくなる可能性があります。二桁の人数は、しばらくないと思います。1年生は8名以下ですので、そこでの組み合わせはなかなかないと思いますが、今後は例えば5年生・6年生、3年生・4年生など二つの複式学級編成になることも考えられます。そこで、町単費で2名の教員を雇うのかどうかということも、町教委や学校の考え、財政的な問題もありますので、今回は16名で一番人数の多い複式学級となりますが、これが例えば2学年あわせて8名とかであれば、割り切って複式学級でいきたいと思いますということになるかもしれませんし、それはまだ先の話ですので、今回の場合は町単費で対応することで予算も計上しているところです。
委員	人事のほうで妹背牛に行ったら大変だから行きたくないという先生が出てこないですか。
教育長	ないとは言いきれませんが、人事の関係なので詳しくは言えませんが、複式学級の担任を経験した先生方は、優秀な先生なので引っ張りだこです。先生の能力に依存し過ぎるのは問題ですが、でもそういう時代がきているのかもしれない。教員が、数的には確保できないというのはこの先見えていますので、そういう教員を育成していく部分も同時にやらないと崩壊してしまうと思います。
委員	実際にデジタル化になってきているのに、アナログの先生はもう使えませんかというのと同じですね。アナログ時代の先生方は、もうそのマニュアルに乗っかっていくのが大変で、時間外ばかりしそうな気がします、体を壊さないか心配になります。
副町長	このままだと3つ複式学級になる可能性もありますよね。
教育課長	先ほどの出生数からいくと完全複式学級になる可能性は考えられます。今回、妹背牛小学校の学級だよりに複式学級に関する記事が載っておりますので、HPでも見ることは出来ますけれども、後ほどお目通しをいただければと思います。
町長	他になければ、次の意見交換に移ってよろしいでしょうか。それでは、意見交換に入ります。せっかくの機会ですので、今回のテーマ以外で何か確認したいこと、お聞きしたいことがあれば、意見をお願いいたします。
町長	それでは、意見もないようですので、この場を閉じさせていただいてよろしいでしょうか。以上を持ちまして、本日の総合教育会議を閉じさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。